

注意事項

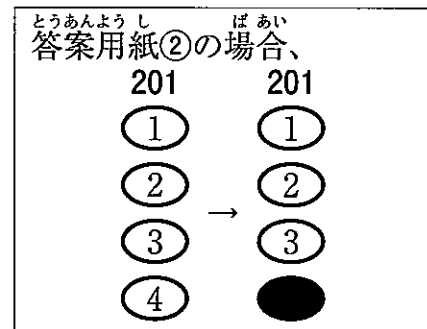
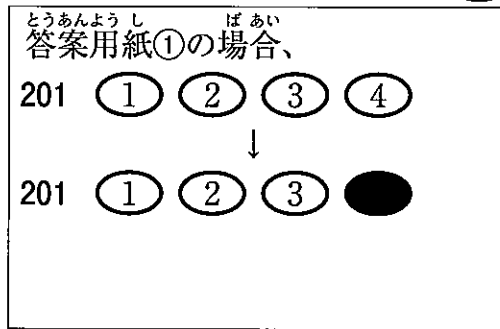
- 試験問題の数は120問で解答時間は正味3時間30分である。
- 解答方法は次のとおりである。
 - (例1)、(例2)及び(例3)の問題では1から4までの4つの選択肢、もしくは1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)、(例2)では1つ、(例3)では2つ選び答案用紙に記入すること。
 なお、(例1)、(例2)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。(例3)の質問には、1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1)

201 看護業務を行うことが可能となるのはどれか。

- 国家試験受験日以降
- 合格発表日以降
- 合格証書受領日以降
- 看護師籍登録日以降

正解は「4」であるから答案用紙の④をマークすればよい。



れい
(例 2)

202 保健師助産師看護師法が制定された年はどれか。

1. 明治 32 年 (1899 年)
2. 大正 4 年 (1915 年)
3. 昭和 23 年 (1948 年)
4. 昭和 43 年 (1968 年)
5. 平成 13 年 (2001 年)

正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

どうあんようし ばあい 答案用紙①の場合、					どうあんようし ばあい 答案用紙②の場合、					
202	①	②	③	④	⑤	202	202	①	①	
			↓					②	②	
202	①	②	●	④	⑤			③	→	●
								④	④	
								⑤	⑤	

れい
(例 3)

203 看護師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

どうあんようし ばあい 答案用紙①の場合、					どうあんようし ばあい 答案用紙②の場合、					
203	①	②	③	④	⑤	203	203	①	●	
			↓					②	②	
203	●	②	③	④	●			③	→	③
								④	④	
								⑤	●	

(2) 計算問題については、に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例4)

204 50床の病棟で入院患者は45人である。

この病棟の病床利用率を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答：① ② %

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

正解は「90」であるから①は答案用紙の(9)を②は(0)をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	0	1	2	3	4	5	6	7	8	●
204	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9

答案用紙②の場合、

204	①	②
	0	●
	1	1
	2	2
	3	3
	4	4
	5	5
	6	6
	7	7
	8	8
	●	9

1 平成29年(2017年)の日本における簡易生命表で女性の平均寿命に最も近いのはどれか。

1. 77年
2. 82年
3. 87年
4. 92年

2 平成29年(2017年)の国民健康・栄養調査で20歳以上の男性における喫煙習慣者の割合に最も近いのはどれか。

1. 10%
2. 20%
3. 30%
4. 40%

3 じん肺に関する物質はどれか。
pneumoconiosis

1. フロン
2. アスベスト
3. ダイオキシン類
4. ホルムアルデヒド

4 日本において国民皆保険制度となっているのはどれか。

1. 医療保険
2. 介護保険
3. 雇用保険
4. 労災保険

5 保健師助産師看護師法で規定されている看護師の義務はどれか。

1. 研究をする。
2. 看護記録を保存する。
3. 看護師自身の健康の保持増進を図る。
4. 業務上知り得た人の秘密を漏らさない。

6 エリクソン, E. H. の発達理論で青年期に生じる葛藤はどれか。

- Erikson, E. H.
1. 生殖性 対 停滞
 2. 勤勉性 対 劣等感
 3. 自主性 対 罪悪感
 4. 同一性 対 同一性混乱

7 乳児期における呼吸の型はどれか。

1. 肩呼吸
2. 胸式呼吸
3. 腹式呼吸
4. 胸腹式呼吸

8 老年期にみられる身体的な変化はどれか。

1. 血管抵抗の増大
2. 消化管の運動の亢進
3. 水晶体の弾性の増大
4. メラトニン分泌量の増加

9 平成29年(2017年)の日本の人口推計で10年前より増加しているのはどれか。

1. 総人口
2. 年少人口
3. 老年人口
4. 生産年齢人口

10 医療法に規定されている診療所とは、患者を入院させるための施設を有しないも
の又は()人以下の患者を入院させるための施設を有するものをいう。

()に入る数字はどれか。

1. 9
2. 19
3. 29
4. 39

11 大腸で吸収されるのはどれか。

1. 脂質
2. 水分
3. 糖質
4. 蛋白質

12 三叉神経の機能はどれか。

1. 視覚
2. 眼球の運動
3. 顔面の知覚
4. 表情筋の運動

13 ^{し ぼうぶんかいこうそ} 脂肪分解酵素はどれか。

1. ペプシン
2. リパーゼ
3. マルターゼ
4. ラクターゼ

14 ^{にょう} 尿 ^{たい} ケトン ^{ようせい} 体が陽性になる ^{しっかん} 疾患はどれか。

1. ^{かんこうへん} 肝硬変
cirrhosis
2. ^{とうにょうびょう} 糖尿病
diabetes mellitus
3. ^{じょうろ かんせんしやう} 尿路感染症
urinary tract infection
4. ^{しやうこうぐん} ネフローゼ症候群
nephrotic syndrome

15 ^{げり} 下痢によって ^{しやう} 生じやすい ^{でんかいしつ いじやう} 電解質異常はどれか。

1. ^{てい} 低 ^{けっしやう} カリウム血症
2. ^{こう} 高 ^{けっしやう} カルシウム血症
3. ^{こう} 高 ^{けっしやう} ナトリウム血症
4. ^{てい} 低 ^{けっしやう} マグネシウム血症

16 ^{いしき} 意識 ^{ひやうか} レベルを評価するスケールはどれか。

1. Borg〈ボルグ〉スケール
2. フェイススケール
3. ブリストルスケール
4. グラスゴー・コーマ・スケール〈GCS〉

17 マズロー, A. H. の基本的欲求の階層構造で承認の欲求はどれか。
Maslow, A. H. きほんてきよつきゅう かいそうこうぞう しょうにん よつきゅう

1. 尊重されたい。そんちゆう
2. 休息をとりたい。きゅうそく
3. 他人と関わりたい。たにん かか
4. 自分の能力を発揮したい。じぶん のうりよく はつき

18 過呼吸で正しいのはどれか。か こきゅう ただ

1. 吸気時に下顎が動く。きゅうきじ かがく うご
2. 1回換気量が増加する。かいかんきりょう ぞうか
3. 呼吸数が24/分以上になる。こきゅうすう ふん いじょう
4. 呼吸リズムが不規則になる。こきゅう ふきそく

19 患者とのコミュニケーションで適切なのはどれか。かんじゃ てきせつ

1. 否定的感情の表出を受けとめる。ひていてきかんじょう ひょうしゅつ う
2. 沈黙が生じた直後に会話を終える。ちんもく しょう ちよくご かいわ お
3. 看護師が伝えたいことに重点をおく。かんごし つた じゅうてん
4. 患者の表情よりも言語による表現を重視する。かんじゃ ひょうじょう げんご ひょうげん じょうし

20 入浴の温熱作用はどれか。にゅうよく おんねつ さよう

1. 筋緊張が増す。きんきんちよう ま
2. 末梢血管が拡張する。まつしやうけっかん かくちやう
3. 慢性疼痛が増強する。まんせいとうつう ぞうきやう
4. 循環血液量が減少する。じゅんかんけつえきりやう げんしやう

21 ^{ひょうじゆん よ ぼうさく}標準予防策(スタンダードプリコーション)で^{かんせんげん}感染源として^と取り扱^{あつか}うのはどれか。

1. ^{あせ}汗
2. ^{つめ}爪
3. ^だ唾 ^{えき}液
4. ^{とう}頭 ^{はつ}髪

22 ^{せつけつきゆうせいざい}赤血球製剤の^{ほ ぞんおん ど}保存温度で^{てきせつ}適切なのはどれか。

1. -6~-2℃
2. 2~ 6℃
3. 12~16℃
4. 22~26℃

23 ^{せいじん}成人で1日の^{にち にゅうりやう}尿量が100 mL ^{い か}以下の^{じやうたい}状態を示^{しめ}すのはどれか。

1. ^き希 ^{じやう}尿
2. ^{ひん}頻 ^{じやう}尿
3. ^{ぼう}乏 ^{じやう}尿
4. ^む無 ^{じやう}尿

24 ^{ぎやうが い}仰臥位における^{じよくそう こうはつぶ い}褥瘡の好発部位はどれか。

1. ^{しやうこつぶ}踵骨部
2. ^{ないかぶ}内髁部
3. ^{しつかんせつぶ}膝関節部
4. ^{だいてんしぶ}大転子部

25 せいじん じょうみやくけつさいけつ つうじょうもち ちゅうしゃしん ふと
成人の静脈血採血で通常用いられる注射針の太さはどれか。

1. 14 G
2. 18 G
3. 22 G
4. 26 G

26 せいじん こっかく せん い なんこつげつごう
成人の骨格で線維軟骨結合があるのはどれか。

1. とうがいかん 頭蓋冠
2. せき ちゅう 脊柱
3. かん こつ 寛骨
4. せん こつ 仙骨

27 そしゃくきん
咀嚼筋はどれか。

1. きょう きん 頬筋
2. こう きん 咬筋
3. こうりんきん 口輪筋
4. きょう さ じゅうとつきん 胸鎖乳突筋

28 たいおん とつぜんたか せってい お
体温のセットポイントが突然高く設定されたときに起こるのはどれか。

1. りつ もう 立毛
2. はっ かん 発汗
3. たいしゃよくせい 代謝抑制
4. ひ ふ けつかんかくちよう 皮膚血管拡張

- 29 に じ せいこうけつあつしやう げんいん
secondary hypertension
二次性高血圧症の原因となるホルモンはどれか。
1. アルドステロン
 2. ソマトスタチン
 3. グルカゴン
 4. メラトニン
- 30 せいじん きやうせいへんとうえん げんいん きん
acute tonsillitis
ひやくにちせききん
成人の急性扁桃炎の原因となる菌はどれか。
1. 百日咳菌〈*Bordetella pertussis*〉
 2. 黄色ブドウ球菌〈*Staphylococcus aureus*〉
おうしやく きやうきん
 3. インフルエンザ菌〈*Haemophilus influenzae*〉
きん
 4. ヘリコバクター・ピロリ〈*Helicobacter pylori*〉
- 31 きやうせいこつずいせいはいけつびやう けん さ しよけん ただ
acute myelogenous leukemia
せつけつきやうすう ぞう か
急性骨髄性白血病の検査所見で正しいのはどれか。
1. 赤血球数が増加する。
 2. 血小板数が増加する。
けっしやうばんすう ぞう か
 3. 白血球分画に白血病裂孔を認める。
はつけつきやうぶんかく はつけつびやうれっこう みと
 4. ミエロペルオキシダーゼ反応陽性が3%未満である。
はんのうようせい みまん
- 32 びやう ただ
Ménière's disease
でんおんせいなんぢやう ともな
Ménière〈メニエール〉病で正しいのはどれか。
1. 伝音性難聴を伴う。
 2. めまいは回転性である。
かいてんせい
 3. 発作期に外科治療を行う。
ほっさき げ か ちりやう おこな
 4. 蝸牛の機能は保たれている。
かきやう きのう たも

33 成人の急性腎盂腎炎で正しいのはどれか。
adult pyelonephritis

1. 男性に多い。
2. 両腎性が多い。
3. 初尿を用いて細菌培養を行う。
4. 原因菌は Gram(グラム)陰性桿菌が多い。

34 国民健康保険で正しいのはどれか。

1. 被用者保険である。
2. 保険者は国である。
3. 高額療養費制度がある。
4. 保険料は加入者の年齢で算出する。

35 高齢者の虐待防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律(高齢者虐待防止法)で、措置された高齢者が入所する社会福祉施設はどれか。

1. 有料老人ホーム
2. 特別養護老人ホーム
3. 高齢者生活福祉センター
4. サービス付き高齢者向け住宅

36 母子保健統計の算出方法で出生数を分母としているのはどれか。

1. 妊娠満 22 週以後の死産率
2. 周産期死亡率
3. 乳児死亡率
4. 死産率

37 健康増進法に基づき実施されるのはどれか。

1. 受療行動調査
2. 特定保健指導
3. アレルギー疾患対策
4. 受動喫煙の防止対策

38 判断能力のある成人患者へのインフォームド・コンセントにおける看護師の対応で適切なものはどれか。

1. 患者の疑問には専門用語を用いて回答する。
2. 今後の治療に関しては医療者に任せるように話す。
3. 治療方針への同意は撤回できないことを説明する。
4. 納得ができるまで医師からの説明が受けられることを伝える。

39 看護過程における情報の分析はどれか。

1. 脱水状態である。
2. 尿比重は1.030である。
3. 痛みは1～10の尺度で8である。
4. 左腓骨骨折によるシーネ固定をしている。

40 第2～第4腰髄の障害を確認する方法で適切なものはどれか。

1. 輻輳反射
2. 膝蓋腱反射
3. Barré〈バレー〉徴候
4. Trendelenburg〈トレンデレンブルグ〉徴候

41 成人のセルフケア行動に関する学習を促進するのはどれか。

1. 自己効力感
2. パターナリズム
3. プレパレーション
4. ノンコンプライアンス

42 成人女性に膀胱留置カテーテルを挿入する方法で適切なのはどれか。

1. 水溶性の滅菌潤滑剤を用いる。
2. カテーテルは外尿道口から 15 cm 挿入する。
3. 固定用バルーンを膨らませた後、尿の流出を確認する。
4. 固定用バルーンにはクロルヘキシジングルコン酸塩液を注入する。

43 中心静脈栄養法(TPN)で高カロリー輸液を用いる際に、起こりやすい合併症はどれか。

1. 高血圧
2. 高血糖
3. 末梢静脈炎
4. 正中神経麻痺

44 成人に自動体外式除細動器(AED)を使用する際の電極パッドの貼付で正しいのはどれか。

1. 小児用電極パッドが代用できる。
2. 右前胸部に縦に並べて貼付する。
3. 貼付部の発汗は貼付前に拭き取る。
4. 経皮吸収型テープ剤の上に貼付する。

45 Braden〈ブレーデン〉スケールの^{ひょうか こうもく}評価項目で正しいのはどれか。

1. 湿潤
2. 循環
3. 体圧
4. 年齢

46 医療施設において、患者の入院から退院までの^{かんご}看護を1人の^{かんごし}看護師が^{けいぞく}継続して^{せき}責任をもつことを^{じゅうし}重視した^{かんごたいせい}看護体制はどれか。

1. 機能別看護方式
2. 患者受け持ち方式
3. チームナーシングシステム
4. プライマリナーシングシステム

47 平成29年(2017年)の^{こくみんけんこう}国民健康・^{えいようちようさ}栄養調査における^{せいじん}成人の^{せいかつしゅうかん}生活習慣の^{とくちょう}特徴で正しいのはどれか。

1. 朝食の^{けっしょくりつ}欠食率は40歳代が最も多い。
2. 運動習慣のある人の割合は30歳代が最も多い。
3. 1日の平均睡眠時間は6時間以上7時間未満が最も多い。
4. 習慣的に喫煙している人の割合は10年前に比べて増加している。

48 慢性疾患をもつ成人の^{じこかんり}自己管理を^{そくしん}促進する^{えんじょ}援助はどれか。

1. 行動の習慣化を促す。
2. 医療者が患者の目標を設定する。
3. 結果を優先して評価することを促す。
4. うまくいかない行動に目を向けるよう促す。

49 気管支鏡検査を受ける成人患者への援助で正しいのはどれか。

1. 検査の予約の際に抗凝固薬の内服の有無を確認する。
2. 検査の1時間前から飲食しないように指導する。
3. 検査中の咳は我慢しなくてよいと指導する。
4. 検査後は肺気腫の症状に注意する。
pulmonary emphysema

50 ラテックス製手袋を着用した直後に口唇・手足のしびれと喉頭の違和感を自覚した。
原因となる病態はどれか。

1. I型アレルギー
2. II型アレルギー
3. III型アレルギー
4. IV型アレルギー

51 Aさん(59歳、女性)は裂孔原性網膜剝離と診断され、硝子体手術の際に硝子体腔中にガス注入を受けた。

手術直後、病室での体位で適切なものはどれか。

1. 坐位
2. 腹臥位
3. 仰臥位
4. 側臥位

52 散瞳薬を用いて眼底検査を受ける成人患者への対応で適切なものはどれか。

1. 検査中は室内を明るくする。
2. 散瞳薬の点眼は検査直前に行く。
3. 検査前に緑内障の有無を確認する。
4. 検査後1時間で自動車の運転が可能になると説明する。

53 関節リウマチで長期にわたりメトトレキサートを服用している患者の副作用(有害事象)で適切なものはどれか。

1. 便秘
2. 不整脈
3. 聴力障害
4. 間質性肺炎
interstitial pneumonia

54 平成28年(2016年)の国民生活基礎調査で、要介護者等との続柄別にみた主な介護者の構成割合のうち、「同居の家族」が占める割合に最も近いのはどれか。

1. 20%
2. 40%
3. 60%
4. 80%

55 老化によって減少または低下するのはどれか。

1. 重心の動揺
2. 糸球体の数
3. 嗅覚の閾値
4. 前立腺の重量

56 高齢者に対するエイジズムの説明で適切なものはどれか。

1. 年齢にとらわれないこと
2. 加齢に伴う心身機能の変化
3. 高齢という理由で不当な扱いをすること
4. 老化に関連した遺伝子によって引き起こされる現象

57 Aさん(90歳、女性)は、認知症で要介護3。デイサービスの送迎の際に、同居している娘から「食事は家族と同じものを食べていたのですが、昨日から下痢が続いています。発熱はなく、元気はあります」と看護師に話があった。デイサービスでは午前中に不消化便が1回あり、おむつ交換の際に、肛門周囲の発赤がみられた。

Aさんへの対応で適切なのはどれか。

1. 腹部マッサージを行う。
2. 経口補水液の摂取を促す。
3. 食物繊維を多く含む食事にする。
4. 石けんを使って肛門周囲を洗う。

58 乳児の安静時におけるバイタルサインで基準値から逸脱しているのはどれか。

1. 体温 37.0℃
2. 呼吸数 35/分
3. 心拍数 60/分
4. 血圧 88/60 mmHg

59 平成28年度(2016年度)の福祉行政報告例における児童虐待で正しいのはどれか。

1. 主たる虐待者は実父が最も多い。
2. 性的虐待件数は身体的虐待件数より多い。
3. 児童虐待相談件数は5年間横ばいである。
4. 心理的虐待件数は5年前に比べて増加している。

60 Aちゃん(5歳、^{さい じょ じ} 女児)は、インフルエンザ^{influenza}脳症^{encephalopathy}の終末期^{のうしゅう しゅうまつ き}である。Aちゃんに意識^{いしき}はなく、付き添^{つきそ}っている母親^{ははおや}は「私が^{ははおや}もっと早く^{はや}病院^{びょういん}に連れて^つ来ればこんなことになら^{ひょうしつ}なかったのに」と病室^なで泣^ないている。

Aちゃん^{ははおや}の母親^{たいおや}への対応^{てきせつ}で適切な^{てきせつ}のはどれか。

1. 母親^{ははおや}に受診^{じゆしん}が遅^{おそ}くなった^{じょうきやう}状況^きを聞く。
2. 母親^{ははおや}がAちゃん^{たい}に対して^{たい}できる^{ていあん}ケア^{ていあん}を提案^{ていあん}する。
3. 病気^{びょうき}で亡^なくなった^こ子どもの^{おや}親^{かい}の会^{ははおや}を母親^{しょうかい}に紹介^{しょうかい}する。
4. 母親^{ははおや}が泣^ないている^{あだ}間はAちゃん^{ひょうしつ}の病室^いに居^{ははおや}ることができ^{せつめい}ないと母親^{ははおや}に説明^{せつめい}する。

61 平成^{へいせい}28年^{ねん}(2016年^{ねん})の人口動態統計^{じんこうどうたいとうけい}における^{にほん}日本の^{しゅうしやう}出生^{ただ}で正しい^{ただ}のはどれか。

1. 出生数^{しゅうしやうすう}は過去^{かこ}10年^{ねん}で最低^{さいてい}である。
2. 出生数^{しゅうしやうすう}は100万人^{まんにん}を上回^{うわまわ}っている。
3. 合計特殊出生率^{ごうけいとくしゅしゅうしやうりつ}は過去^{かこ}10年^{ねん}で最低^{さいてい}である。
4. 第1子^{だい}出生時^{しゅうしやうじ}の母^はの平均^{へいぎん}年齢^{ねんれい}は30歳^{さい}未満^{まん}である。

62 エストロゲン^{ていか}低下^{ていか}によって更年期^{こうねんき}の女性^{じよせい}に起^おこるのはどれか。

1. 骨量^{こつりやう}の低下^{ていか}
2. 内臓脂肪^{ないぞうしぼう}の減少^{げんしやう}
3. 脳血流量^{のうけつりやうりやう}の増加^{ぞうか}
4. HDLコレステロール^{じやうしやう}の上昇^{じやうしやう}

63 順調に分娩が進行している産婦から「膣から水っぽいものが流れ、下着が濡れた」と看護師に訴えがあった。流出したものを確認すると、量は少量で、羊水特有の臭いを認めた。

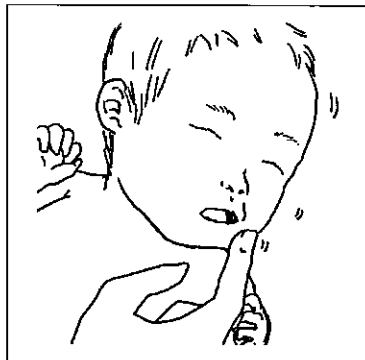
その時の産婦への対応で優先されるのはどれか。

1. 更衣を促す。
2. 体温を測定する。
3. 食事摂取を勧める。
4. 胎児心拍数を確認する。

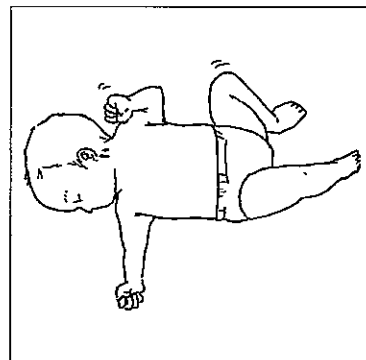
64 新生児の反応の図を示す。

Moro〈モロー〉反射はどれか。

1.



2.



3.



4.



65 ^{いんしゅ} 飲酒したい欲求を^{よつきゅう} 抑圧した^{よくあつ} 人が、^{ひと} 酩酊状態の人の^{めいていじょうたい} 行動を^{ひと} 必要以上に^{こうどう} 非難する^{ひつよういじょう} 防衛^{ひなん} 機制は^{ぼうえい} どれか。

1. ^{しょう} 昇 ^か 華
2. ^{てん} 転 ^{かん} 換
3. ^{こうり} 合理 ^か 化
4. ^{はんどう} 反動 ^{けいせい} 形成

66 ^{アギユララ, D. C.} が^{ていしやう} 提唱した^{きき} 危機^{かいひ} (クライシス) を^{よういん} 回避する^{ただ} 要因で^{ただ} 正しいのは^{ただ} どれか。

1. ^{じょうちよてき} 情緒的 ^{サポート} サポート
2. ^{てきせつ} 適切な ^{たいしよ} 対処 ^{きせい} 機制
3. ^{もんだい} 問題 ^{しこう} 志向 ^の の ^{こーピン} コーピング ^グ グ
4. ^{ソーシャル} ソーシャル ^{インクルー} インクルー ^{ジョ} ジョ ^ン ユン

67 ^{せいしんしょうがい} 精神障害の^{さんじ} 三次^{よぼう} 予防の^{ないよう} 内容で^{てきせつ} 適切な^{てきせつ} のは^{てきせつ} どれか。

1. ^{びょうかん} うつ病 ^{しや} 患者 ^{ふくしよ} の ^{しえん} 復職 ^{しえん} 支援
2. ^{depression} 住民 ^{じゅう} 同 ^し 士の ^{きやう} つながり ^か の ^か 強化
3. ^{せいしん} 精神 ^{ほけん} 保健 ^{かん} に関する ^{もんだい} 問題 ^{そうき} の ^{はっけん} 早期 ^{はっけん} 発見
4. ^{かんれん} ストレス ^{しょうがい} 関連 ^{はっしやう} 障害 ^{よぼう} の ^{かん} 発症 ^{ちしき} 予防 ^{ていきやう} に関する ^{ていきやう} 知識 ^{ていきやう} の ^{ていきやう} 提供

68 成人期早期に、見捨てられることに対する激しい不安、物質乱用や過食などの衝動性、反復する自傷行為、慢性的な空虚感、不適切で激しい怒りがみられ、社会的、職業的に不適応を生じるのはどれか。

1. 回避性人格<パーソナリティ>障害
avoidant personality disorder
2. 境界性人格<パーソナリティ>障害
borderline personality disorder
3. 妄想性人格<パーソナリティ>障害
paranoid personality disorder
4. 反社会性人格<パーソナリティ>障害
antisocial personality disorder

69 医療保護入院で正しいのはどれか。

1. 入院の期間は72時間に限られる。
2. 患者の家族等の同意で入院させることができる。
3. 2人以上の精神保健指定医による診察の結果で入院となる。
4. 精神障害のために他人に害を及ぼすおそれが明らかかな者が対象である。

70 Aさん(55歳、男性)は、妻と2人暮らし。建築士として主にデスクワークの仕事を行っていた。脊髄損傷のため下半身の不完全麻痺となり、リハビリテーション専門の病院へ転院した。電動車椅子を用いて室内の動作は自立できるようになった。退院調整部門の看護師との面接でAさんから「元の職場に戻りたい」と話があった。

Aさんの自己決定を支援する看護師の助言で適切なのはどれか。

1. 「元の職場の仕事在宅勤務に変更しましょう」
2. 「デスクワークなので職場復帰は可能と思います」
3. 「職場復帰にあたりAさんが課題と思うことを整理しましょう」
4. 「元の職場にこだわらずAさんの障害にあった職場を探しましょう」

71 訪問看護事業所で正しいのはどれか。

1. 24時間対応が義務付けられている。
2. 自宅以外への訪問看護は認められない。
3. 特定非営利活動法人(NPO)は事業所を開設できる。
4. 従事する看護師は臨床経験3年以上と定められている。

72 Aさん(78歳、男性)は、妻(75歳)と2人暮らし。脳梗塞の既往がある。妻から「最近、夫は食事をむせずに食べることができるが、口の中に食べ物が残っていることが多い。夫の食事について助言が欲しい」と訪問看護師に相談があった。

妻への訪問看護師の助言で適切なものはどれか。

1. 「食事にとろみをつけましょう」
2. 「自助具を使って食事をしましょう」
3. 「口に入れる1回量を少なくしましょう」
4. 「食事前に舌の動きを促す運動をしましょう」

73 皮下埋込みポートを用いた在宅中心静脈栄養法(HPN)で適切なものはどれか。

1. 抜針して入浴することができる。
2. 24時間持続する注入には適さない。
3. 同居の家族がいることが必須条件である。
4. 外出時に輸液ポンプを使うことはできない。

74 与薬の事故防止に取り組んでいる病院の医療安全管理者が行う対策で適切なのはどれか。

1. 与薬の業務プロセスを見直す。
2. 医師に口頭での与薬指示を依頼する。
3. 病棟ごとに与薬マニュアルを作成する。
4. インシデントを起こした職員の研修会を企画する。

75 Aさん(55歳、女性)は、1人暮らし。Aさんには視覚障害があり、光と輪郭がぼんやりわかる程度である。食事の準備や室内の移動は自立している。震度6の地震が発生した。Aさんは、避難所に指定されたバリアフリーの公民館に近所のBさんと避難した。公民館には複数の部屋がある。避難所の開設初日に医療救護班として看護師が派遣された。

避難所生活を開始するAさんへの看護師の対応で適切なのはどれか。

1. BさんをAさんの介助者とする。
2. Aさんの肩に触れてから声をかける。
3. Aさんにはトイレに近い部屋を割りあてる。
4. 移動するときはAさんの手を引っ張って誘導する。

76 朝9時に大規模地震が発生した。病棟の患者と職員の安全は確認できた。病棟内の壁や天井に破損はなかったが、病院は、停電によって自家発電装置が作動した。病棟の看護師長が行う対応で適切なのはどれか。

1. 災害対策本部を設置する。
2. 災害時マニュアルを整備する。
3. 隣接する病棟に支援を要請する。
4. スタッフに避難経路の安全確認を指示する。

77 Aさん(28歳、男性)。海外出張で訪れたアフリカ地域から帰国後1週に39℃の発熱と解熱を繰り返すため外来を受診した。腹部症状は特にない。

予測される感染症はどれか。

1. マラリア
malaria
2. コレラ
cholera
3. 赤痢
amebiasis
4. 破傷風
tetanus

78 看護師の特定行為で正しいのはどれか。

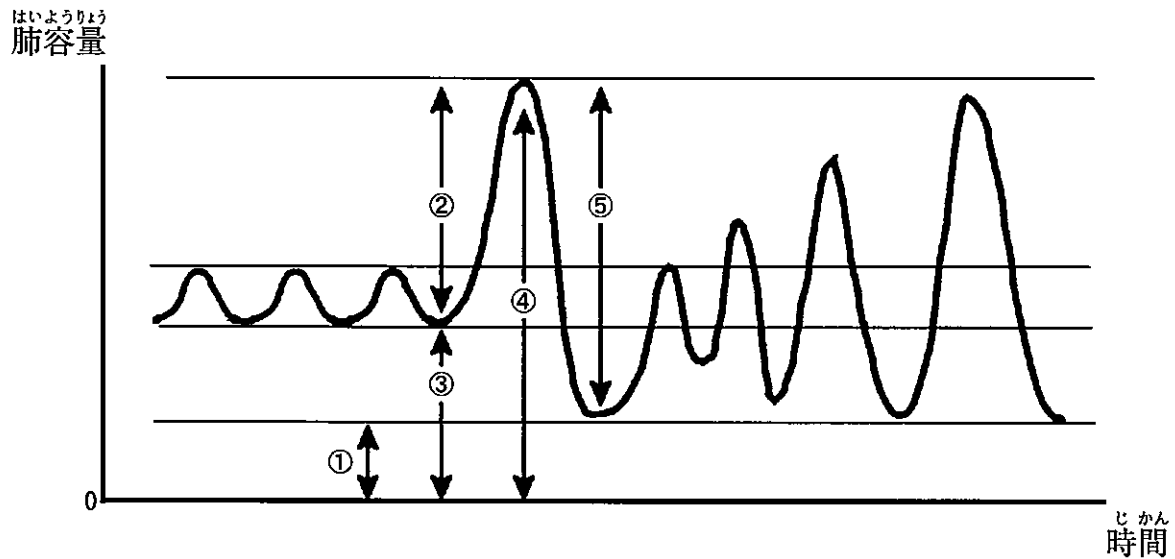
1. 診療の補助である。
2. 医師法に基づいている。
3. 手順書は看護師が作成する。
4. 特定行為を指示する者に歯科医師は含まれない。

79 ()の組織を還流した血液は心臓に戻る前に肝臓を通過する。

()に入るのはどれか。

1. 舌
2. 食道
3. 小腸
4. 腎臓
5. 下肢

- 80 「安静時呼吸」、「深呼吸」、「徐々に深くなっていく呼吸」に伴う肺容量の変化を
示す。



肺活量を示すのはどれか。

1. ①
 2. ②
 3. ③
 4. ④
 5. ⑤
- 81 健全な成人において、血液中のグルコース濃度が低下した時に、グルカゴンの働きでグリコゲンを分解してグルコースを生成し、血液中に放出するのはどれか。
1. 肝臓
 2. 骨格筋
 3. 脂肪組織
 4. 心臓
 5. 脾臓

82 かんせつうんどう 関節運動はないが筋収縮が認められる場合、徒手筋力テストの結果は()/5と
ひょうき 表記する。

()に入るのはどれか。

1. 1
2. 2
3. 3
4. 4
5. 5

83 か れいおうはんへんせい しょうじょう 加齢黄斑変性の症状はどれか。
age-related macular degeneration

1. しやう かい 羞明
2. む し 霧視
3. ひ ぶんしやう 飛蚊症
4. がんあつ こうしん 眼圧の亢進
5. ちゅうしんし や けつそん 中心視野の欠損

84 こうれいしゃ きやうどうせいかつ しせつ かんせん かくだいよぼう こしつ てんしつ たい 高齢者が共同生活をする施設で、感染の拡大予防のために個室への転室などの対
おう ひつよう 応を必要とするのはどれか。

1. はく せん 白癬
2. tinea たいじやうほうしん 帯状疱疹
3. herpes zoster ほう か しきえん 蜂窩織炎
4. cellulitis かく か がたかいせん 角化型疥癬
5. keratotic scabies ひ ふ しょう 皮膚カンジダ症
cutaneous candidiasis

85 3歳児の排泄行動の発達に該当するのはどれか。

1. 夜尿をしなくなる。
2. 尿意を自覚し始める。
3. 排便後の後始末ができる。
4. トイレに行くまで排尿を我慢できる。
5. 遊びに夢中になっても排尿の失敗がなくなる。

86 全身性エリテマトーデス(SLE)で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 遺伝素因の関与が大きい。
2. 発症には男性ホルモンが関与する。
3. 中枢神経症状は生命予後に影響する。
4. I型アレルギーによる免疫異常である。
5. 適切に治療しても5年生存率は50%である。

87 大量の輸液が必要と考えられる救急患者はどれか。2つ選べ。

1. 前額部の切創で出血している。
2. オートバイ事故で両大腿が変形している。
3. プールの飛び込み事故で四肢が動かない。
4. デスクワーク中に胸が苦しいと言って倒れている。
5. 火事で顔面、胸腹部、背部および両上肢にII度の熱傷を負っている。

88 いしよくどうぎやくりゅうじょう ただ 胃食道逆流症で正しいのはどれか。2つ選べ。
gastroesophageal reflux disease

1. 青年期に多い。
2. こうしぼうじく せつしゆ すず 高脂肪食の摂取を勧める。
3. いよく さそくが い きりぞく 食後は左側臥位で休息する。
4. か ぶいよくどうかつやくきん し かん かんよ 下部食道括約筋の弛緩が関与する。
5. じゆようたいきつこうやく じかくしやうじやう かんわ H₂ 受容体拮抗薬によって自覚症状が緩和する。

89 すこ おや こ だい じ きぼん かだい 健やか親子21(第2次)の基盤課題Bのうち、がくどう き ししゆん き かだい しひやう 学童期・思春期の課題の指標と
なっているのはどれか。2つ選べ。

1. じゆうだい きつえんりつ 十代の喫煙率
2. じゆうだい じきつしぼうりつ 十代の自殺死亡率
3. じゆうだい ていきよぼうせつしゆ せつしゆりつ 十代の定期予防接種の接種率
4. じどう せいと ふとうこう わりあい 児童・生徒における不登校の割合
5. じどう せいと ば し わりあい 児童・生徒におけるむし歯(う歯)の割合

90 1,500 mL の輸液を朝 9 時からその日の 17 時にかけて点滴静脈内注射で実施する。

20 滴で 1 mL の輸液セットを用いた場合の 1 分間の滴下数を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 1 位を四捨五入すること。

解答： ① ② 滴/分

① ②

0 0

1 1

2 2

3 3

4 4

5 5

6 6

7 7

8 8

9 9

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 91～93 の問いに答えよ。

A さん(35 歳、女性)は、昨年結婚し、夫(50 歳)と 2 人暮らし。最近 2 か月で 5 kg の体重減少、首の違和感と息苦しさ、心悸亢進、不眠のため内科を受診した。触診で甲状腺の腫脹、超音波検査で甲状腺内に数か所の石灰化が認められたため、甲状腺腫瘍の疑いで大学病院に紹介された。
thyroid tumor
嗜好品：飲酒はビール 700 ml/日を週 5 日
趣味：ジョギングとヨガ

91 A さんの甲状腺腫瘍の確定診断に必要な検査はどれか。
thyroid tumor

1. 血中サイログロブリン値検査
2. 頸部エックス線撮影
3. 穿刺吸引細胞診
4. 頸部 CT

92 検査の結果、A さんは甲状腺乳頭癌であり、甲状腺全摘出術を受けることになった。A さんは、手術前オリエンテーションの際「手術後にどんな症状が起りやすいのか教えてください」と話した。

この時の A さんへの看護師の説明で適切なものはどれか。

1. 「手がつる感があります」
2. 「目が閉じにくくなります」
3. 「声が出なくなります」
4. 「唾液が多くなります」

93 Aさんは、手術後に甲状腺ホルモン製剤、カルシウム製剤、ビタミンD製剤の内服が開始され、手術後1週で退院することになった。Aさんは「退院後の生活で気を付けることを教えてください。私は35歳ですし、夫と年が離れているため、できるだけ早く子どもが欲しいとおもっています」と話している。

看護師が行うAさんへの1か月後の受診までの生活指導で適切なのはどれか。

1. 「運動は控えましょう」
2. 「1年間は妊娠を控えましょう」
3. 「海藻類の摂取に制限はありません」
4. 「飲酒量は入院前と同じでよいです」

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 94～96 の問いに答えよ。

A さん(56 歳、女性、会社員)は、夕食の 1 時間後から腹痛・嘔吐が出現し救急外来を受診した。2 か月前から自然に消失する右季肋部痛を繰り返していた。

身体所見：身長 155 cm、体重 82 kg。体温 38.2℃、呼吸数 16/分、脈拍 110/分、
血圧 126/70 mmHg。眼球結膜に黄染あり。右季肋部に圧痛あり。意識清明。

検査所見：白血球 14,960/ μ L、Hb 12.8 g/dL。総ビリルビン 8.7 mg/dL、直接ビリル

ビン 7.2 mg/dL、アミラーゼ 121 IU/L、リパーゼ 45 IU/L、尿素窒素 18.9 mg/dL、

血清クレアチニン 0.98 mg/dL。CRP 9.2 mg/dL。

腹部超音波検査所見：胆嚢壁の肥厚、胆嚢の腫大、総胆管の拡張、総胆管結石を認め
た。

94 A さんの病態で正しいのはどれか。

1. 急性胃炎
acute gastritis
2. 急性腎不全
acute renal failure
3. 閉塞性黄疸
obstructive jaundice
4. 溶血性貧血
hemolytic anemia

95 A さんは、緊急で内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)を受ける方針となった。

検査前に看護師が行う説明で正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 「のどに麻酔をします」
2. 「磁力を使った検査です」
3. 「造影剤を静脈から投与します」
4. 「検査は仰向けで行います」
5. 「検査後の合併症に膵炎があります」

96 Aさんには、緊急内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)に続いて内視鏡的経鼻胆管ドレナージ(ENBD)が留置された。入院時に採取した血液培養からは大腸菌(E. coli)が検出されたが、抗菌薬治療とENBDにより解熱している。

入院後2日、Aさんは右季肋部の違和感を訴えた。バイタルサインは正常である。

この時の看護師の対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. ドレナージチューブをクランプする。
2. ドレナージチューブから空気を注入する。
3. ドレナージチューブの固定位置を確認する。
4. ドレナージチューブからの排液量を確認する。
5. ドレナージチューブをアルコール綿で消毒する。

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 97～99 の問いに答えよ。

A さん(72 歳、男性)は、2 か月前に右中大脳動脈領域の脳梗塞を発症した。本日、
病院を退院し、介護老人保健施設に入所した。
cerebral infarction

き おうれき ねんまえ ぜんりつせんがん ふくくうきょう か ぜんりつせんぜんてきじょじつ
既往歴：1 年前に前立腺癌のため腹腔鏡下前立腺全摘除術。
prostatic cancer

しんたいしよけん ひだりじょう か し けい ど はんそくくうかん む し こうおんしやうがい
身体所見：左上下肢に軽度のしびれがある。半側空間無視がある。構音障害はない。

せいかつきのう かいてい は せがわしきかん い ちのうひょうか てん
生活機能：改訂長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)26 点、Barthel(パーセル)イ
ンデックス 65 点。

97 A さんは排尿コントロールについて「脳梗塞になってから、尿意を感じるとがま
んできずに大量の尿が漏れてしまう。1 日に何回も漏らす」と看護師に話した。
cerebral infarction

A さんの状態のアセスメントで適切なものはどれか。

1. 過活動膀胱
overactive bladder
2. 腹圧性尿失禁
stress incontinence of urine
3. 溢流性尿失禁
overflow incontinence of urine
4. 腹腔鏡下前立腺全摘除術の後遺症

98 入所後 2 日、A さんは箸を使って食事をしたが、いつも左側に置かれた食器に
は食べ残しがあった。

A さんへの対応で適切なものはどれか。

1. スプーンの使用を勧める。
2. 反復唾液嚥下テストを行う。
3. 食事の途中で食器の配置を変える。
4. 食器の下に滑り止めマットを敷く。

99 入所後3日、Aさんは入浴した。Aさんは自分で脱衣し、体を洗えたが、洗いのこ
残した部分を看護師が介助した。入浴後に看護師がAさんに服を手渡すと、Aさ
んは戸惑った表情で服を丸めたり広げたりしている。

Aさんへの更衣援助で最も適切なのはどれか。

1. 着替え始めるまで待つ。
2. 伸縮性のある素材の服を渡す。
3. 服を着やすい向きに持たせる。
4. ボタンをマジックテープに変えた服を渡す。

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 100～102 の問いに答えよ。

A ちゃん(5 歳、男児)は、2 日前に 39℃ に発熱して両側の耳下腺部の痛みを訴えた。昨日から同部位の腫脹がみられ、頭痛を訴えている。夜間に嘔吐が 4 回あり、発熱と頭痛が持続したため、本日父親に連れられて来院し、髄膜炎の疑いで個室に入院した。通っている幼稚園には、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)罹患児が数名いる。

既往歴：特記すべきことはない。

予防接種歴：年齢相応の定期接種はすべて済んでいる。おたふくかぜワクチンは未接種である。

家族歴：両親は流行性耳下腺炎罹患の既往がある。妹の B ちゃん(3 歳)は、年齢相

応の定期予防接種は済んでいるが、おたふくかぜワクチンは未接種である。また、

流行性耳下腺炎罹患の既往はない。

身体所見：体温 39.2℃、項部硬直あり。両側耳下腺部の腫脹と圧痛あり。胸部聴診

で異常なし。腹部は平坦で軟、圧痛なし。Kernig<ケルニツヒ>徴候あり。

検査所見：白血球 8,760/μL。血清アミラーゼ 834 U/L (基準 44～132)、CRP 0.1 mg/dL。

100 A ちゃんに腰椎穿刺を行うことになった。看護師が検査の準備を始めると、A ちゃんは「何をやるの?」と不安そうな表情をして尋ねてきた。

看護師の適切な返答はどれか。

1. 「泣いちゃだめだよ」
2. 「気にしないでいいよ」
3. 「痛いことはしないよ」
4. 「背中にお注射するよ」

101 検査の結果、Aちゃんはムンプス髄膜炎と診断された。父親から看護師に「先ほど主治医の先生から、面会やAの入院中の生活に制限があると聞きました。詳しく教えてください」と質問があった。

看護師の説明で適切なのはどれか。

1. 「親の面会は可能です」
2. 「Bちゃんの面会は可能です」
3. 「Aちゃんはプレイルームで遊べます」
4. 「Aちゃんは病室内でガウンを着てもらいます」

102 Aちゃんは入院の翌日も発熱が続いたが、頭痛は軽減し嘔気は消失したため経口摂取を開始した。入院3日、体温は微熱となり食欲が回復したことから、翌日の退院が決定した。耳下腺は縮小しつつあるが圧痛がある。父親から看護師へ「退院後、何か注意することはありますか」と質問があった。

父親への看護師の回答で適切なのはどれか。

1. 「Aちゃんの精巣の腫れに注意してください」
2. 「Aちゃんは退院後1週間は登園できません」
3. 「Aちゃんの耳の聴こえ方に注意してください」
4. 「AちゃんからBちゃんへの感染予防には明日までのワクチン接種が効果的です」

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 103～105 の問いに答えよ。

A ちゃん(7歳、^{さい じょ じ} 女児、^{しょうがく ねんせい} 小学1年生)は、^{さい} 3歳ころから^{や かんしゅうしんちゅう} 夜間就寝中や^{ほいくしよ} 保育所の^{ひる ね} 昼寝の^{とき} 時に^{ときどき} 時々いびきがあり、^{ほいくしよ} 保育所の^{ともだち} 友達に「^{ねむ} Aちゃんがうるさくて眠れない」と言われた。^{ははおや} 母親が^{しんぱい} 心配してAちゃんを^{しょうにかがいらい} 小児科外来に連れて行った。その後、Aちゃんは^{がいらい} 外来で^{けいか かんさつ} 経過観察されてきたが、^{ことし} 今年の^{がつ} 4月から^{がつ} 7月までの間に、^{かいた} 急性扁桃炎を^{きゅうせいへんとうえん} 3回起こしていることや、^{すいみんじ む こきゅう} 睡眠時無呼吸がみられるようになったことから、^{acute tonsillitis} 8月中に扁桃腺^{へんとうせん} 摘出術^{がつけりゅう} を受けることになった。

103 ^{ていき がいらい} 定期外来の^{じゆしんじ} 受診時に、^{しゅじゅつ} 手術が決まったことが^{いし} 医師からAちゃんに^{つた} 伝えられた。

A ちゃんは「^{しゅじゅつ} なんで手術するの」と^{なみだ} 涙ぐんでいる。

^{へんとうせんてきしゅつじゅつ} 扁桃腺摘出術を受^う けるAちゃんに^{たい} 対する^{かんこし} 看護師の^{せつめい} 説明で^{てきせつ} 適切なのはどれか。

1. 「^ね 寝ているときに^{いき} 息を止めてしまうことがあるからだよ」
2. 「^{のど} のどにいる^{わる} 悪い虫を^{むし} とるためだよ」
3. 「^{のど} のどにお^{ねつ} 熱があるからだよ」
4. 「^{いびき} いびきが^{おお} 大きいからだよ」

104 ^{しゅじゅつ} 手術後1日。Aちゃんは^{じょう} ベッド上で、^{しず} 静かに^え ぬり絵をして^{あそ} 遊んでいたが、^{ちゆうしょく} 昼食^じ 時には^{だま} 黙って^{なみだ} 涙ぐみ、^{しょくじ} 食事や^{すいぶん} 水分も^と 摂ろうとしない。^{つき} 付き添っている^{ははおや} 母親は「^{いた} 痛くて^た 食べられないようです」と^{かんこし} 看護師に^い 言った。Aちゃんの^{バイタルサイン} バイタルサインは、^{たいおん} 体温^{37.6℃} 37.6℃、^{けつあつ} 血圧 100/60 mmHg。

^{かんこし} 看護師がAちゃんの^{いた} 痛みを^{はあく} 把握するのに^{もっと} 最も^{てきせつ} 適切な^{ほうほう} 方法はどれか。

1. A ちゃんの^{ひょうじょう} 表情を^{かんさつ} 観察する。
2. ^{ははおや} 母親にAちゃんの^{いた} 痛みの^{ようす} 様子を^き 聞く。
3. A ちゃんに^{いた} 痛みの^{ていど} 程度を^{はな} 話してもらう。
4. A ちゃんに^{いた} 痛みスケールを^{つか} 使って^{しめ} 示してもらう。

105 ^{しゅじゅつご にち}手術後1日。

^{かんごし おこな}看護師が行う A ちゃんの^{じゅつご しゅつけつ}術後出血の^{かんさつほうほう てきせつ}観察方法で適切なのはどれか。

1. ^{くち あ}口を開けて^{しゅじゅつそう}手術創を^{かんさつ}観察する。
2. ^{だえき いろ}唾液の色を^{かんさつ}観察する。
3. ^{べん いろ}便の色を^{かんさつ}観察する。
4. ^{みくはくすう}脈拍数を^{そくてい}測定する。

つぎ ぶん よ
次の文を読み 106～108 の問いに答えよ。

A さん(30 歳、初産婦)は、正常分娩で児を出産した。第 2 度会陰裂傷を認め、会陰縫合術を受けた。分娩 3 時間後に、分娩室から褥室へ帰室した。産褥 1 日の A さんのバイタルサインは、体温 36.8℃、脈拍 72/分、血圧 118/70 mmHg であった。子宮底は臍下 1 横指で、子宮は硬く触れ、血性悪露中等量、後陣痛がみられる。会陰縫合部の痛みはあるが発赤はない。乳房緊満(－)、乳管開口数は左右とも 4、5 本。「昨夜は興奮してなかなか眠れなかった」と言う。

106 この時の A さんの状態のアセスメントで適切なのはどれか。

1. 子宮収縮は良好である。
2. 縫合部に感染徴候がみられる。
3. 分娩の受け止めに問題がある。
4. 産褥日数に比べて進行性変化が遅い。

107 産褥 2 日。A さんから会陰縫合部の疼痛の増強はないが、離開の不安から排便ができないと訴えがあった。看護師は縫合部の異常がないことを確認した。A さんは妊娠中の便秘はなかった。

看護師の対応で優先度が高いのはどれか。

1. 産褥体操を A さんに勧める。
2. 水分を多く摂るよう A さんに勧める。
3. 医師に緩下薬の処方について相談する。
4. 縫合部の離開の心配はないことを A さんに説明する。

108 産褥4日。母子ともに出産後の経過は順調である。看護師が、Aさんへ退院に向けて育児に関する話をしていたところ「赤ちゃんの顔や胸が赤くなっているのが気になっています」と相談してきた。看護師が新生児の皮膚を観察したところ、児の顔面と胸部に中毒性紅斑が数個散在していた。

この時のAさんへの看護師の対応で適切なのはどれか。

1. 紅斑を乾燥させるよう説明する。
2. 紅斑をガーゼでよく洗うよう説明する。
3. 自然に消失するため心配はないと説明する。
4. 抗菌薬の軟膏の処方について医師に相談すると伝える。

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 109～111 の問いに答えよ。

A さん(22 歳、女性、会社員)は、昼食後、自室に大量のお菓子とお酒を持ち込み、
食べて飲んでいたところを母親に注意をされたことに腹を立て、母親の目の前でリス
トカットを始めた。慌てた母親は、父親とともに A さんを連れて救急外来に来院し
た。医師が傷の処置をしようとする「死んでやる。触るな」と大声で騒ぎ暴れ始めた
ため、精神科病棟に緊急入院となった。

109 入院当日、A さんに対する看護師の関わりで適切なのはどれか。

1. 短期間の入院となることを伝える。
2. 母親と関係修復をするように促す。
3. リストカットをしないように説得する。
4. A さんの心身を心配していることを伝える。

110 入院翌日、母親が面会に来たが、Aさんに要求されるままお菓子を大量に持参した。Aさんは、面会室でお菓子をすべて食べた直後に、トイレにこもり、嘔吐していたところを看護師が発見した。Aさんは泣きながら「食べると止まらなくなる。太りたくない」と訴えた。主治医は、Aさんが右第2指を使って嘔吐していた痕跡を認めたこと、Aさんが「中学の時から過食と嘔吐を繰り返していた」と話したこと、bulimia nervosa 神経性過食症と診断した。

入院時の身体所見：身長 155 cm、体重 48 kg。

入院時の検査所見：赤血球 400 万/ μ L、Hb 12.5 g/dL、白血球 6,300/ μ L。Na 135 mEq/L、K 2.7 mEq/L、Cl 98 mEq/L、AST 30 U/L、ALT 35 U/L、 γ -GTP 32 U/L。

Aさんの状態をアセスメントするために優先度が高い検査はどれか。

1. 心電図
2. 頭部 CT
3. 腹部超音波
4. 上部消化管内視鏡

111 入院後 3 週、Aさんの精神状態は落ち着き、職場に早く戻りたいと意欲があったため、退院に向けての準備をすることになった。自傷行為は、入院前の 1 回のみだった。Aさんは「また過食をしないか心配だ」と看護師に訴えた。そのため主治医は Aさんと話し合い認知行動療法が開始となった。

Aさんの退院に向けて、医師、看護師のチームと連携するメンバーで最も適切なものはどれか。

1. 栄養士
2. 薬剤師
3. 臨床心理士
4. ゲートキーパー
5. 精神保健福祉相談員

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 112～114 の問いに答えよ。

A さん(43 歳、男性、会社員)は、妻(38 歳)と 2 人暮らし。1 年前から、仕事上の失敗を上司から叱責されることが続いていた。半年前から A さんの飲酒量は次第に増えていき、最近では酒気を帯びたままの出勤や、飲酒を原因とした遅刻や欠勤をすることが増えていた。ある夜、A さんは居酒屋で多量に飲酒し、その場で意識が消失したため、救急車で救命救急センターへ搬送され、入院となった。器質的検査および生理的検査では異常が認められなかったが、入院翌日に飲酒の問題について同じ病院内の精神科を受診した結果、A さんはアルコール依存症と診断された。
alcohol dependence syndrome

112 入院後 3 日までに A さんに出現する可能性が高い症状はどれか。2 つ選べ。

1. 観念奔逸
2. 緘黙
3. 強迫症状
4. 幻覚
5. 振戦

113 入院後 3 日。面会に来た妻は、飲酒によって多くのトラブルを抱えている A さんへの対応に困っており、A さんの飲酒行動に対する関わり方について、今後どのようにすればよいか看護師に相談した。

A さんの妻に対する助言で適切なのはどれか。

1. 「飲酒による仕事上の失敗について A さんと議論しましょう」
2. 「飲酒したいという A さんの気持ちは聞かないようにしましょう」
3. 「A さんが飲酒したことがわかっていても注意はしないようにしましょう」
4. 「A さんの飲酒によるトラブルを代わりに解決しないようにしましょう」

114 入院中に A さんは、退院後に再び飲酒してしまうのではないかと不安を看護師に訴えた。

A さんの断酒を支援するための看護師の提案で適切なのはどれか。

1. 共同生活援助〈グループホーム〉への入居
2. セルフヘルプグループへの参加
3. 行動援護の利用
4. 生活訓練の利用

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 115～117 の問いに答えよ。

A さん(75歳、男性)は、妻(70歳)と2人暮らし。2型糖尿病の治療中で、2年前から1日2回朝・夕食前に混合型インスリン注射が開始となった。その後、糖尿病性網膜症による視力障害が進んだため、現在は妻と一緒に単位数や針の確認をし、インスリンの自己注射を実施している。

115 がいらいじゆしんじ つま がいらいかん こし ふたり きょうりよく ちゆうしや
外来受診時に A さんの妻から外来看護師に「2人で協力してインスリン注射することには慣れてきました。たまには夜に夫とゆっくり和食を食べに行きたいのですが、外出時の注射で気を付けることを教えてほしい」と相談があった。

A さんと妻への外来看護師の指導内容で適切なものはどれか。

1. 「お店に着いたらすぐに注射を打ちましょう」
2. 「インスリンを常温で持ち運ぶことはできません」
3. 「注射ができる場所をお店の人に確認しましょう」
4. 「普段よりもインスリン量を増やす必要があります」

116 インスリン治療開始後3年、A さんは妻の付き添いで散歩を取り入れ運動療法にも取り組んでいたが、靴ずれが悪化し右第5趾に潰瘍ができた。そこで要介護1の認定を受けて訪問看護が週2回導入され、フットケアの指導が行われることになった。

ほうもんかん こし おごな つま しどうないよう てきせつ ふた えら
訪問看護師が行う妻への指導内容で適切なものはどれか。2つ選べ。

1. 絆創膏は足趾全体を覆うように貼る。
2. 浸出液の臭いの変化に注意する。
3. 泡立てた石けんで足を洗う。
4. 足浴には42℃の湯を使う。
5. 大きいサイズの靴を履く。

117 訪問看護が導入されて2か月、Aさんの妻が健康診査後の精査目的で数日間入院することになった。Aさんは妻の入院中でもできる限り自宅で過ごしたいと考えている。妻の入院中の対応について、サービス担当者会議が開かれた。

この時に訪問看護師が行うAさんへの提案で優先度が高いのはどれか。

1. 通所介護を利用する。
2. 訪問介護を利用する。
3. 配食サービスを利用する。
4. 訪問看護の回数を増やす。

つぎ ぶん よ と こた
次の文を読み 118～120 の問いに答えよ。

A さん(20 歳、女性、外国籍)は、6 月に来日し、9 月に大学に入学した。入学して 1 週後、A さんは大学でめまいをを起こして座り込み、同じ国から昨年留学生として来日した友人に付き添われ病院の内科外来を受診した。外来では多くの患者が受診を待っており、診察までに時間がかかっていた。A さんは、日常会話程度の日本語が話せ「身体がだるくて立ってられません」と看護師に伝えた。

118 外来の看護師の対応で優先するのはどれか。

1. 外国語が話せる医師を呼びに行く。
2. 付き添ってきた友人に通訳を依頼する。
3. A さんに外来の処置室で横になってもらう。
4. A さんの母国語で書かれた問診表を取りに行く。

119 A さんは、急性骨髄性白血病と診断され、血液内科病棟の 2 人部屋に緊急入院になった。病棟看護師が入院オリエンテーションをするため病室を訪れたところ、同室の患者から「A さんの香水の香りが強いので、つらい」と訴えがあり、看護師もその香りが気になった。

看護師の対応で適切なのはどれか。

1. 同室の患者に別室への移動を勧める。
2. A さんに香水を洗い流すよう説明する。
3. A さんに香水の使用は医師の許可が必要と説明する。
4. A さんに香りが本人および同室の患者の治療に及ぼす影響を説明する。

120 Aさんが入院したという知らせを受けて、Aさんの家族が来日し、病棟に見舞いに来た。Aさんの家族は、Aさんの身の回りの世話を泊まり込みで行うために、大量の私物を持ち込んでいる。

看護師の対応で最も適切なのはどれか。

1. Aさんと家族が納得できる解決策を話し合う。
2. 希望通りAさんの病室に泊まることを許可する。
3. 日本では家族の泊まり込みはできないと説明する。
4. 近隣のホテルに泊まって、日中のみ通うよう勧める。

